

環境白書の刊行にあたって



愛媛県は、西日本最高峰の石鎚山や日本三大カルストに数えられる四国カルスト、多島美を誇る瀬戸内海、変化に富んだリアス式海岸の宇和海など、豊かで美しい自然に恵まれております。

この本県のかげがえのない自然環境を守り、健全な姿で次の世代に引き継いでいくことが、私たちに課せられた極めて重要な責務です。

こうした中、本県では、「愛のくに ^{えがお}愛顔あふれる愛媛県」を基本理念とする第六次長期計画「愛媛の未来づくりプラン」に基づき、環境分野におきましては、「環境と調和した暮らしづくり」、「自然と共生する社会の実現」、「環境にやさしい産業の育成」を主要政策として、県民の方々への環境意識の普及啓発をはじめとする、各種施策を展開しております。

とりわけ、今年、石鎚国定公園が昭和30年に国定公園に指定されてから、60周年という大きな節目を迎え、これを契機に、石鎚の自然の特徴や魅力を再認識し、未来に伝えていくため、記念シンポジウムや石鎚エコスタンプラリーなど、さまざまなイベントを開催したところです。

今後とも、かけがえのない財産である自然環境を守り、広く県民の皆様方のお力添えをいただきながら、全国に誇れる環境先進県の実現に努めて参りたいと考えております。

この「愛媛県環境白書」を通じて、多くの方々の環境問題に対する理解が深まり、環境保全に向けた取り組みの更なる促進につながりますことを御期待申し上げます。

平成 27 年 12 月

愛媛県知事 中村時広